

令和
6
年度用

実教出版の 公民

■教科書 ■指導資料 ■デジタルコンテンツ ■副教材

公民科入試特集 p.2



公共 703 p.8



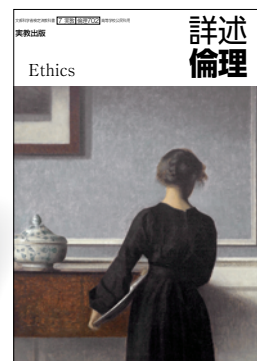
公共 704 p.16



政経 702 p.26



政経 703 p.32



倫理 702 p.38

評価の3観点 でお困りでは？

これで解決！

テスト・プリント・観点別評価表・ルーブリック評価表・

日々の学習・指導

各種プリント

4 財政再建をどのように進めるべきか

●日本の税収と歳出の推移
Q：それぞれの増減を調べてみよう

●政府の増収と税収再配分
Q：日本の増収を挙げてみよう

●財政再建を進めていく方法として、どのようなものがあるだろうか。

●歳入を増やす
Q：歳入を増やすための具体的な方法を考えてみよう

●歳出の削減
Q：歳入を増やすための具体的な方法を考えてみよう

学習ノート(データ)

第2章 学習の進捗を定めてみよう。

●「量かき」とは何か。自分なりに「量かき」を定義してみよう。

1 戦後日本経済の成長と課題

●戦後日本経済の成長と課題

1946年 政府が () を導入

1956年 「経済自立」と () () を使った経済の復興、産業構造の転換、経済の高度化などで盛り上がる

1950年代後半～70年代前半 年平均10%の成長 () への

1980年代 年平均4～5%の成長 () () や過剰・過密などの社会問題

●戦後日本経済の成長と課題

1973年 第1次 () 一時的な成長が4割に落ちる

1979年 第2次 () 一時的な成長が4割に落ちる

1980年代 年平均4～5%の成長 () () を使った経済の復興、産業構造の転換、経済の高度化などで盛り上がる

1985年 ドル高は正に () () の高騰、日本製品の輸出競争力が落ち () になる

●戦後日本経済の成長と課題

1990年代 年平均4～5%の成長 () () を使った経済の復興、産業構造の転換、経済の高度化などで盛り上がる

ふりかえりシート

第2章 よりよい社会の形成に貢献する私たち

●「自ら学ぶ姿勢」の自己評価表

3点 2点 1点

自分自身の学習態度を評価しよう

自分自身の学習態度を評価しよう

自分自身の学習態度を評価しよう

主体的に学習に取り組む態度

主体的に学習に取り組む態度を評価するためのワークシート。

教材の設問が観点別で作られているから採点しやすい！

課題に任意の配点を入力

成績処理

学習ノート 入力画面

学年	名前	評価の観点	1学期	2学期	3学期	小計
1	山田山崎	知	A	A	A	A
2	山田山崎	知	A	A	A	A
3	山田山崎	知	A	A	A	A

評定集計画面(5段階評価)

学年	名前	評価の観点	1学期	2学期	3学期	小計
1	山田山崎	知	0	0	0	0
2	山田山崎	知	0	0	0	0
3	山田山崎	知	0	0	0	0

コンテンツごとに入力できるのか！
扱ったコンテンツ、単元だけ入力すればいいのは便利だね♪

評価集計ファイル

指導者用デジタルコンテンツ
評価に使えるテスト・プリント

テスト問題

問題を観点別で配点済み

評価の観点別にテスト問題を用意。
配点済みなので採点の手間も軽減。

この生徒は知識・技能が20点、思考力・判断力・表現力が35点を入力っと。
テスト問題が観点別で配点済みだから処理がはかどる♪



生徒の得点を 観点別で入力

評価集計ファイル

テスト問題 入力画面

[illegible]

入力ただけで5段階評価(評定)
まで出てきた!微調整するだけで
成績処理できちゃうな♪

The screenshot shows a Microsoft Excel spreadsheet with a table containing student names and evaluation scores. The table has columns for '氏名' (Name), '評価値A' (Evaluation Value A), and '評価値B' (Evaluation Value B). The data is as follows:

氏名	評価値A	評価値B
〇山〇美	50	50
△山〇子	50	50

The spreadsheet also includes various Excel formulas and functions, such as 'SUM', 'AVERAGE', and 'COUNTIF'. The interface is in Japanese.



指導者用デジタルコンテンツ

01 スライド&プリント

そのままでも使える&編集してオリジナル教材作成も可能なプリントとの併用で理解度も上がります。スライドを十分に活用してい

P 授業展開スライド + P 白黒反転スライド

授業準備(予習) 授業中(授業) 授業後(復習) 評価(テスト)

POINT 1 教材作成・授業展開がスムーズに

対応 公共 政経 倫理

資本主義経済の成立と変容 **Q 資本主義経済とは何か**

資本主義経済 (市場経済)
 [成立] 18世紀後半の産業革命 (イギリス) 以降, 19世紀に確立
 手工業的な作業所から機械制大工場へ

[特徴] **利潤追求の自由**
 …個人や私企業の利益追求が経済の原動力

生産手段の私有化
 …機械設備など生産手段を個人や企業 (資本家) が所有

労働力の商品化
 …労働者みずからの労働力を売り賃金を得る

データが編集可能 - 教材作成がはかどる -

スライドの文字を編集可能。スライドの表現や学習する順序を自在に変えられる。

市場の働き **Q 市場とはどのような場か**

売り手(生産者)と買い手(消費者)が出あい, 交換をおこなう場

商品
代金

売り手(生産者) 買い手(消費者)

市場における自由な取引を通じて, 商品の価格や生産量が決まる

スライド解説

スライドの解説に必要な内容をノート形式で用意。初めて担当する先生でも効率的な授業展開が可能。

授業がスムーズに - 効率化 -

教科書の内容を簡潔にまとめたスライドで効率的な授業展開が可能。

資本主義経済の成立と変容 **Q 資本主義経済とは何か**

資本主義経済 (市場経済)
 [成立] 18世紀後半の産業革命 (イギリス) 以降, 19世紀に確立
 手工業的な作業所から機械制大工場へ

[特徴] **利潤追求の自由**
 …個人や私企業の利益追求が経済の原動力

生産手段の私有化
 …機械設備など生産手段を個人や企業 (資本家) が所有

労働力の商品化
 …労働者みずからの労働力を売り賃金を得る

イスラームの成立

● アフリカ
● オアシス都市の一つメッカ

中東貿易

Link

イスラームの成立

メッカ

イスラームの成立

メッカ

そのまま投影しても使える

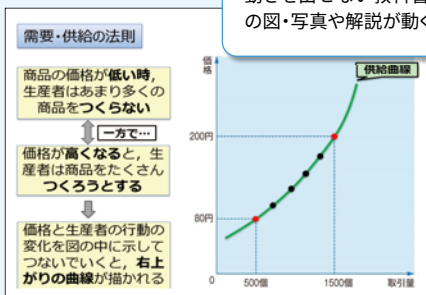
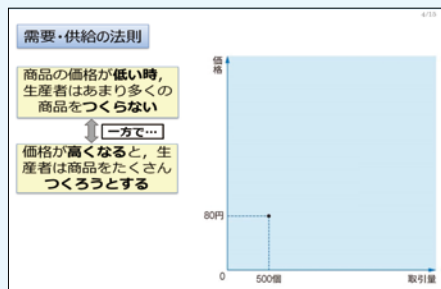
黒板上で加筆修正できるので、事前にスライドを作り込む手間が不要。

Sample



PowerPointスライド。
ただけるよう「スライド解説」も用意しました。

POINT 2 アニメーション機能でわかりやすい



動きがあるからわかる 一生徒の理解度UP

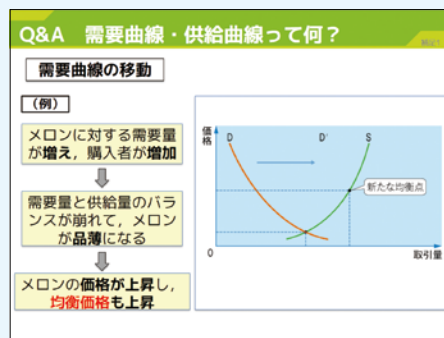
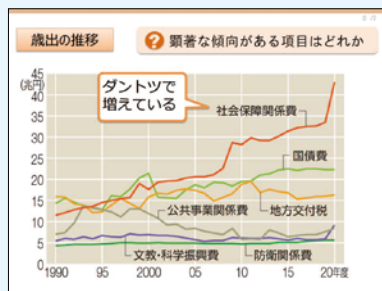
動きを出せない教科書紙面では実現できないアニメーション。スライドの図・写真や解説が動くので、生徒は段階的に学習内容を理解できる。

Sample



POINT 3 新課程の新しい学びも安心 AL

Googleスライド



授業展開スライドとは仕様や内容が異なります

W スライド対応プリント

授業準備(予習) 授業中(授業) 授業後(復習) 評価(テスト)

対応 公共 政経 倫理

ワークがスムーズに 授業内容を定着

スライドの重要用語(=教科書の重要用語)を穴埋めできる。準拠「マイノートシリーズ」の要点整理部分と共通の内容なので予習・復習にも便利。

スライドを使わない先生へ プリント作成を効率化

負担になるプリント作成を効率化。編集可能なWordデータなので、既存のプリント教材と融合させることも可能。

第2編 第3章 2 市場のしくみ

- 3つの経済主体**
- 企業…家計からの労働を用いて財やサービスを生産
 - 家計…労働力を提供して賃金をえて、市場で財やサービスを購入・消費
 - 政府…家計や企業から租税を徴収し、財・サービスを提供

市場の自動調整作用(価格の自動調整機能)

…各々の経済主体が自由に経済活動をおこなう市場において、価格の動きによって全体の需要と供給が自動的に調整されるしくみ

人は自分の利益のみを追求して経済活動を営んでいるのに(自由競争)、社会全体としては大きな混乱もなく、市場はうまく機能している

(① アダム・スミス) = 「見えざる手」によって導かれている

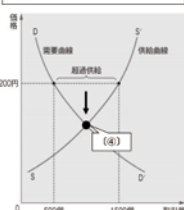
需要・供給の法則

需要曲線

商品の価格が高い時、消費者はあまり多くの商品を買わないが、価格が低くなると商品をたくさん買おうとするため、右下がりの曲線となる。

供給曲線

商品の価格が低い時、生産者はあまり多くの商品をつくらないが、価格が高くなると生産者は商品をたくさんつくろうとするため、右上がりの曲線となる。



価格が高い場合

多くの利益を得られると、企業は(② 増やす)が、需要は(③ 減らす)に比べて、供給量が多すぎ、次第に価格が低下し、最終的に需要と供給量が一致する(④ 均衡価格)となる。

競争と技術革新

企業どうしの競争

→新技術により生産費用低下・超過利潤発生

→他企業も新技術導入

→商品価格下落・利潤減少

企業は…

●商品の価格上昇→生産量を増やす

●商品の価格下落→生産量を減らす

→市場の競争で、生産者の増減にあわせて資源(労働力や原料)が(⑤ 市場の効率性)に

→社会全体の資源が、必要な分野に効率的に配分される

市場の寡占化

企業は…

生産規模の拡大によって規模の利益を得ようとする市場の占有率を高めようとして競争する

→(⑥ 寡占(独点)市場) …少数の(単一の)大企業が支配する市場

寡占市場の特徴

●価格が競争市場とは異なる方法で決まる

…企業間の協定によって価格を決める(⑦ カルテル)

…プライスリーダー(価格先導者)が決めた価格に他の企業が従う(=⑧ 管理価格)

→価格が下がりすぎると傾向(価格の下方硬直性)

非価格競争(価格以外の競争)が強まる

…商品の差別化(品質・性能・サービス)、宣伝や広告の競争が激化

→消費者にとって不利をもたらすこともある

例：商品価格が抑えられる

例：広告宣伝費の価格への上乗せ など

→(⑨ 独占禁止法)による規制

…企業間の公正な競争の促進 → 公正取引委員会による監視

市場の失敗

(⑩ 外部経済(外部不経済))…市場の外で生じるマイナス効果(公害や環境破壊など)

公共財…市場で供給されないもの(道路や公園など)

…お金を払った人だけに提供することができない

→市場による需要と供給の調整ができない

→問題解決に向けた政府の役割が重要になる

02 映像資料

教科書紙面では表現が難しい内容や、指導が難しい内容を映像化。
授業の導入や授業中の解説動画として、先生方の授業を徹底サポート。



アニメーション(解説動画)



授業準備(予習)

授業中(授業)

授業後(復習)

評価(テスト)

- 指導が難しい学習内容を映像化

対応

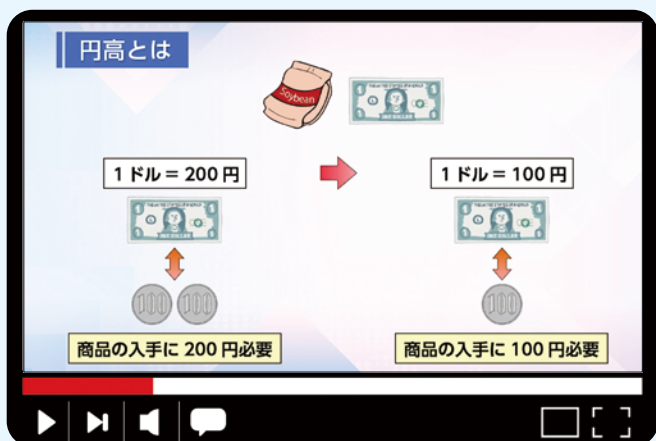
公共

政経

倫理

授業をサポートー専門外の先生も安心ー

比較生産費説や円高・円安がアニメーションでわかる！
動画だから直感的に理解でき、先生も説明しやすい。



教科書QRコンテンツと連動ー生徒も視聴できるー

収録内容はあえて教科書QRコンテンツと同じものに。授業で扱った動画を、生徒が自学自習で確認できるように配慮。

≫ [Link p.24, 44](#)

公共収録コンテンツ一覧

帰結主義と義務論がわかる	日銀の公開市場操作	国際経済の課題がわかる(1)
地域社会の課題がわかる	財政の課題がわかる	比較生産費説
選挙制度のしくみ	日本経済の課題がわかる(1)	円高・円安
ドント式	社会保障の課題がわかる	国際経済の課題がわかる(2)
需要曲線と供給曲線	日本経済の課題がわかる(2)	
GDPと国民所得の相互関係	国際政治の課題がわかる	

収録内容は変更になる可能性があります。

Sample



映像

授業準備(予習)

授業中(授業)

授業後(復習)

評価(テスト)

映像資料公共の一部を収録 >> Link p.70

●生徒の興味関心や視覚的な理解を促す

対応

公共

政経

倫理

公共収録コンテンツ一覧

公共の扉	働き方を考える	様々な職業人の紹介とインタビュー
	帰結主義・義務論	『詳述公共』の著者による解説講義
	幸福・正義・公正とは何か?	『詳述公共』の著者による解説講義
	男女共同参画の取り組み	男女共同参加に関する日本国内の取り組みと、各国の現状を紹介
政治編	日本国憲法誕生	日本国憲法の制定過程を、歴史的な映像とともに解説
	沖縄	沖縄の現状を、基地問題を軸にして展開
	地方再生を考える(地方自治を考える)	人口減等に悩む地方の実態と、地方の再生に取り組む自治体の紹介
	主権者教育	主権者としての心構え、投票にあたっての注意点などの解説
経済編	財政の課題	日本財政の現状と課題、諸外国の動向・取り組みなど
	日本経済のあゆみ	戦後復興からバブル、長期不況から現在までを歴史的な映像とともに解説
	日本経済の課題	人口減少社会を迎えた日本経済が直面する課題と展望を解説
	社会保障の課題	日本の社会保障の現状と、各国の社会保障制度の紹介

収録内容は変更になる可能性があります。

内容サンプル



重要事項はテロップで確認
教科書の内容に準拠したナレーションで解説

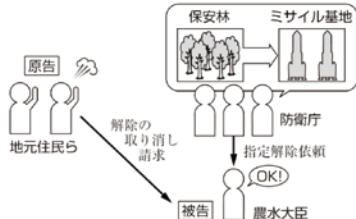
動画を活用した授業展開例

動画とスライドの活用で財政の内容を1授業時間で指導可能

導入	5～10分	動画(日本財政の課題)の視聴
展開	25～30分	スライドを活用 →導入で確認した概論を踏まえて、より具体的な内容を学ぶ →生徒用プリントで重要事項を確認させる
まとめ	5～10分	スライド「授業のまとめ」を活用 →時間があれば、生徒用プリントの穴埋め箇所を再確認する

長沼ナイキ訴訟 (p.81)

●事件の概要



防衛庁は、航空自衛隊のミサイル基地を建築するため、北海道夕張郡長沼町の国有林の一部について保安林の指定を解除するように、農林大臣に申請した。1969年には解除処分が行われたが、地元住民らは、自衛隊自体が違憲であり、そのミサイル基地建設も公益性に欠けるとして、指定解除の取り消しを求めた。

●裁判所の判断

第一審：住民勝訴（自衛隊違憲）
第二審：住民敗訴（統治行為）
最高裁：住民敗訴（合・違憲の判断せず）

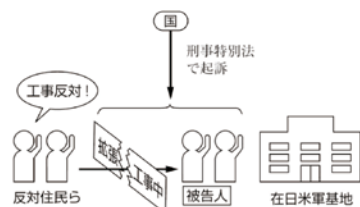
第一審判決は、「平和的生存権」を基本的人権として認めたうえで、自衛隊は憲法のいう「戦力」に当たり、自衛隊法などは憲法違反であるとした。また、指定解除についても公益性に欠け、違法と判断した。

第二審判決は、「平和的生存権」について具体的に認めず、原告らの訴えの利益はないとして一審判決を取り消した。自衛隊の合憲性については、「統治行為」であり裁判所の審査対象にならないとした。

最高裁判決は、訴えの利益がないとして上告を棄却、自衛隊の合憲・違憲には一切触れなかった。これ以降も、最高裁による自衛隊の合憲・違憲に関する憲法判断は示されていない。

砂川事件 (p.81)

●事件の概要



日米安保条約を根拠に、東京都北多摩郡砂川町の在日米軍基地拡張工事が計画された。1957年、工事強行に抗議する人々のうち数名が、工事現場の境界柵を破壊して数m侵入した。これが安保条約3条に基づく刑事特別法2条に反するとされた。被告人らは、安保条約は違憲で、刑事特別法も無効だと主張した。

●裁判所の判断

第一審：被告人無罪
最高裁：破棄差戻し（統治行為論）
差戻し審：被告人有罪

第一審は、安保条約に基づく米軍の駐留は、憲法9条2項の「戦力不保持」に反しており、刑事特別法の規定は無効、被告人を無罪とした。

安保反対運動の高まりを恐れた政府は、最高裁に跳躍上告した。最高裁判決では、9条2項が禁止する戦力とは「わが国が主体となって指揮権、管理権を行使するもの」であり、日本に駐留する外国の軍隊はそれに当たらないとした。そのうえで、安保条約は高度の政治性をもつため、極めて明白に違憲無効であると認められない限りは裁判所の審査にはなじまないという、いわゆる「統治行為論」をとった。

詳細な学習が可能

教科書に掲載しきれなかった判例も収録。

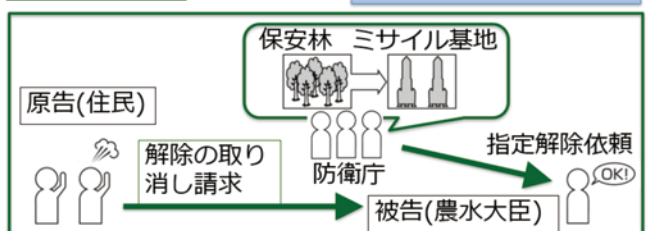
判例一覧

自衛隊イラク派遣違憲訴訟／砂川事件
長沼ナイキ訴訟／男女別定年制事件
国籍法婚姻条件違憲判決
婚外子相続差別規定訴訟
男女コース別人事差別事件
芝信用金庫女性差別事件
外国人地方参政権訴訟／市立尼崎高校事件
三菱樹脂訴訟／愛媛玉串料訴訟
津地鎮祭訴訟／立川反戦ビラ事件
家永訴訟／国立マンション訴訟
朝日訴訟／堀木訴訟
大阪空港公害訴訟／瀬の浦景観訴訟
那覇市情報公開取消訴訟／「宴のあと」事件
「石に泳ぐ魚」事件／エホバの証人輸血拒否事件
ハンセン病国家賠償訴訟／学資保険訴訟
西淀川公害訴訟／尊属殺重罰規定違憲判決
薬事法距離制限違憲判決
衆議院議員定数違憲判決①
衆議院議員定数違憲判決②
共有林分割制限違憲判決
郵便法違憲判決／在外投票制限違憲判決
砂川政教分離訴訟／再婚禁止期間規定違憲判決
空知太神社訴訟／女子再婚禁止違憲判決

授業をサポートー専門外の先生も安心ー
授業展開スライドに判例アニメーションも収録。

長沼ナイキ訴訟

憲法第9条と安保・自衛隊



最高裁判決…住民敗訴（合憲・違憲の判断せず）

一審では原告勝訴、自衛隊違憲の判断

※これ以降も、最高裁による自衛隊の合憲・違憲に関する判断は示されていない

●大日本帝国憲法

→発布 1889(明治22)年2月11日

第1章 天皇

第1条

大日本帝国ハ万世一系ノ天皇之ヲ統治ス

第2条

皇位ハ皇室典範ノ定ムル所ニ依リ皇男子孫之ヲ継承ス

第3条

天皇ハ神聖ニシテ侵スヘカラス

第4条

天皇ハ国ノ元首ニシテ統治権ヲ總攬シ此ノ憲法ノ条規ニ依リ之ヲ行フ

第5条

天皇ハ帝国議會ノ協賛ヲ以テ立法権ヲ行フ

第6条

天皇ハ法律ヲ裁可シ其ノ公布及執行ヲ命ス

第7条

天皇ハ帝国議會ヲ召集シ其ノ開会閉会停会及衆議院ノ解散ヲ命ス

第8条

①天皇ハ公共ノ安全ヲ保持シ又ハ其ノ災厄ヲ避クル為緊急ノ必要ニ由リ帝国議會閉会ノ場合ニ於テ法律ニ代ルヘキ勅令ヲ発ス

②此ノ勅令ハ次ノ会期ニ於テ帝国議會ニ提出スヘシ若議會ニ於テ承諾セサルトキハ政府ハ将来ニ向テ其ノ効力ヲ失フコトヲ公布スヘシ

第9条

天皇ハ法律ヲ執行スル為ニ又ハ公共ノ安寧秩序ヲ保持シ及臣民ノ幸福ヲ増進スル為ニ必要ナル命令ヲ発シ又ハ発セシム但シ命令ヲ以テ法律ヲ變更スルコトヲ得ス

第10条

第14条

①天皇ハ戒嚴ヲ宣告ス

②戒嚴ノ要件及効力ハ法律ヲ以テ之ヲ定ム

第15条

天皇ハ爵位勲章及其ノ他ノ榮典ヲ授与ス

第16条

天皇ハ大赦特赦減刑及復権ヲ命ス

第17条

①摂政ヲ置クハ皇室典範ノ定ムル所ニ依ル

②摂政ハ天皇ノ名ニ於テ大權ヲ行フ

第2章 臣民權利義務

第18条

日本臣民タル要件ハ法律ノ定ムル所ニ依ル

第19条

日本臣民ハ法律命令ノ定ムル所ノ資格ニ応シ均ク文武官ニ任セラレ及其ノ他ノ公務ニ就クコトヲ得

第20条

日本臣民ハ法律ノ定ムル所ニ從ヒ兵役ノ義務ヲ有ス

第21条

日本臣民ハ法律ノ定ムル所ニ從ヒ納税ノ義務ヲ有ス

第22条

日本臣民ハ法律ノ範圍内ニ於テ居住及移転ノ自由ヲ有ス

第23条

日本臣民ハ法律ニ依ルニ非スシテ逮捕監禁審問処罰ヲ受クルコトナシ

第24条

日本臣民ハ法律ニ定メタル裁判官ノ裁判ヲ受クルノ權ヲ奪ハルヘコトナシ

●労働基準法(抄)

→改正公布 1998(平成10)年9月30日

第1章 総則

第1条【労働条件の原則】

①労働条件は、労働者が入るに値する生活を営むための必要を充たすべきものでなければならない。
②この法律で定める労働条件の基準は最低のものであるから、労働関係の当事者は、この基準を理由として労働条件を低下させてはならないことはもとより、その向上を図るように努めなければならない。

第2条【労働条件の決定】

①労働条件は、労働者と使用者が、対等の立場において決定すべきものである。
②労働者及び使用者は、労働協約、就業規則及び労働契約を遵守し、誠実に各々その義務を履行しなければならない。

第3条【均等待遇】

使用者は、労働者の国籍、信条又は社会的身分を理由として、賃金、労働時間その他の労働条件について、差別的取扱いをしてはならない。

第4条【男女同一賃金の原則】

使用者は、労働者が女性であることを理由として、賃金について、男性と差別的取扱いをしてはならない。

第5条【強制労働の禁止】

使用者は、暴行、脅迫、監禁その他精神又は身体を自由を不当に拘束する手段によつて、労働者の意思に反して労働を強制してはならない。

第6条【中間搾取の排除】

何人も、法律に基いて許される場合の外、業として他人の就業に介入して利益を得てはならない。

の平均賃金を支払わなければならない。

第3章 賃金

第24条【賃金の支払】

①賃金は、通貨で、直接労働者に、その全額を支払わなければならない。(後略)
②賃金は、毎月1回以上、一定の期日を定めて支払わなければならない。ただし、臨時に支払われる賃金、賞与その他これに準ずるもので厚生労働省令で定める賃金(第89条において「臨時の賃金等」という。)については、この限りでない。

第4章 労働時間、休憩、休日及び年次有給休暇

第32条【労働時間】

①使用者は、労働者に、休憩時間を除き1週間について40時間を超えて、労働させてはならない。
②使用者は、1週間の各日については、労働者に、休憩時間を除き1日について8時間を超えて、労働させてはならない。

第34条【休憩】

①使用者は、労働時間が6時間を超える場合においては少なくとも45分、8時間を超える場合においては少なくとも1時間の休憩時間を労働時間の途中に与えなければならない。

第35条【休日】

①使用者は、労働者に対して、毎週少なくとも1回の休日を与えなければならない。

第37条【時間外、休日及び深夜の割増賃金】

使用者が、第33条又は前条第1項の規定により労働時間を延長し、又は休日に労働させた場合においては、その時間又はその日の労働については、通常の労働時間又は労働日の賃金の計算額の2割5分以上5割以下の範囲内でそれぞれ政令で定める率以上の率で計算した割増賃金を支払わなければならない。

法令一覧

日本国憲法

大日本帝国憲法

教育基本法(抄)

日米安全保障条約(抄)

国際連合憲章(抄)

男女雇用機会均等法(抄)

環境基本法(抄)

男女共同参画社会基本法(抄)

労働基準法(抄)

労働組合法(抄)

人権教育及び人権啓発の推進に関する法律(抄)

消費者基本法(抄)

世界人権宣言(抄)

同和对策審議会答申(抄)

女子差別撤廃条約(抄)

子どもの権利条約(抄)

国際人権規約(抄)

人種差別撤廃条約(抄)

詳細な学習が可能

定番の法令のほか、教科書に掲載しきれなかった重要法令を抄録。

04 自学自習・テスト

プリントやテストに使えるコンテンツを多数収録。
自宅学習やテストにむけた教材作成も安心、先生方を徹底サポート。

W テスト問題

授業準備(予習)

授業中(授業)

授業後(復習)

評価(テスト)

POINT 1 基礎知識の確認→読図問題

対応

公共

政経

倫理

第3章 現代の経済社会

6 政府の役割と財政・租税

1 つぎの文章を読んで、問いに答えなさい。

政府のおこなう経済活動を財政という。その財政には、大きく分けて三つの役割がある。第一は、民間の企業に委ねることのできない①公共財を提供し、社会全体としての資源配分が適正になるようにする機能である。第二は、②累進課税制度や社会保障によって低所得の人を支えるなど、国民の所得格差を是正する所得再分配の機能である。第三は、財政政策によって景気の動きを調整する経済安定化の機能である。政府は、不況のときには(A)をしたり、公債の発行によって公共事業を(B)たりして、景気の調整をおこなう。また、景気が過熱ぎみのときには、(C)したり、財政支出を(D)たりして、経済を安定させる。このような財政操作による景気の調整を③裁量的財政政策と呼ぶ。

問1 下線部①の具体例を2つ答えなさい。【知・技】【完全・5点】

問2 下線部②を簡潔に説明しなさい。【思・判・表】【5点】

問3 (A)～(D)にはいる言葉の組み合わせとして適当なもの一つを選び、記号で答えなさい。

【知・技】【5点】

ア。(A)減税 (B)増やし (C)増税 (D)減らし

イ。(A)増税 (B)増やし (C)減税 (D)減らし

ウ。(A)減税 (B)減らし (C)増税 (D)増やし

エ。(A)増税 (B)増やし (C)減税 (D)減らし

問4 下線部③に対して、累進課税のように、経済の状態に応じて自動的に景気が調整されるしくみを何と呼ばれているか。答えなさい。【知・技】【5点】

問1	
問2	
問3	問4

2 つぎの図をみて、問いに答えなさい。

問1 最も増えた歳出項目は何か答えなさい。

【思・判・表】【5点】

問2 なぜ問1で解答した歳出項目は増えたのか。その理由として正しいものを教科書p.220なども見てつぎのア～エのなかから、一つ選びなさい。

【思・判・表】【5点】



基本的な知識問題も収録 知識・技能

知識確認問題も豊富に掲載。新課程の新しい学びの土台に。

5 税負担と社会保障のバランスについて、日本では今後どのようなあり方が求められるだろうか。「低福祉・低負担(アメリカ)」「低負担・中福祉(日本)」「高負担・高福祉(スウェーデン)」についてまとめた以下の資料を参照しながら、自分の考えを自由にまとめなさい。【思・判・表】【10点】

2018年	低負担・低福祉 (アメリカ)	低負担・中福祉 (日本2018年度)	高負担・高福祉 (スウェーデン)
国民負担率 (対NI比)	31.8%	44.3%	58.8%
社会保障給付費 (対GDP比)	19.1% (2013年)	23.7% (2013年)	27.8% (2013年)
(例) 医療	公的な医療保険制度が十分に保障されていないため、各自民間の医療保険に加入する必要がある。しかし、民間保険に入る余裕のない国民が一定数存在するなど、貧富の格差が医療の格差に直結している。	国民全員を公的な医療保険制度で保障しており、国民は安い医療費で高度な医療を受けられる。ただし、年々増加する医療費を背景として、医療保険制度を維持するための借金(国債)が増え続けている。	医療費は税金で負担。一般医療は、18歳まで医療費が無料となるほか、出産費用も無料となっている。また、医療費の自己負担率には上限が設けられている(1日の入院代、年間の薬代など)。

POINT 2 思考力・判断力・表現力の育成

新しい学びに対応

観点別評価に対応した問題も多数収録。
それぞれの問題がどの資質を問うているのか、マークで明示。
(思考力・判断力・表現力)

POINT 1 基礎知識の定着に最適

対応 公共 政経 倫理

第2編 第3章 第6節 政府の役割と財政・租税 (p176~180)

年 組 番	名前	点数	/17
-------	----	----	-----

各文の内容が示す用語として適切なものを答えなさい。

- ①政府のおこなう経済活動 ()
- ②所得の多い人ほど高い税率が課される課税制度 ()
- ③②や社会保障により、国民の所得格差を是正する財政の機能 ()
- ④政府が経済を安定させるため、財政操作によって景気を調整すること ()
- ⑤②などのように、経済の状態に応じて自動的に景気が調整されるしくみ ()
- ⑥政府の一般行政にかかわる会計 ()
- ⑦道路整備・保険・年金など特定事業にかかわる会計 ()
- ⑧「第2の予算」とも呼ばれ、郵便貯金や年金積立金など国が集めた資金を社会資本の整備などに融資する制度 ()
- ⑨税を負担する人とおさめる人が同一の税 ()
- ⑩税を負担する人とおさめる人が異なる税 ()
- ⑪⑨と⑩の比率 ()
- ⑫低所得者ほど負担が重くなるという、消費税がもつ性質 ()
- ⑬公共事業などの費用をまかなう国債 ()
- ⑭経常的な経費をまかなうために、特例法によって発行される国債 ()
- ⑮国債などをのぞく税金などの正味の歳入と国債返済のための元利払いをのぞく歳出の収支 ()
- ⑯国の補助金が実際の事業にかかる費用より少なく、その不足分を自治体が負担すること ()
- ⑰地方財政再建促進特別措置法にもとづき、国の管理下で財政再建をおこなう自治体 ()

重要用語の定着に

豊富な用語数を収録。
反復練習を重ねて確実な知識定着を狙う。

POINT 2 Googleフォーム

一問一答がGoogleフォームで
できる

Googleフォームのテンプレートデータを用意。生徒の学習管理に最適なデータ。



Googleフォームでの
操作手順はこちら

POINT 3 Microsoft Forms

Microsoft Formsでも一問一答
ができる

令和5年度からMicrosoft Formsのデータ
を用意。

政経・倫理のMicrosoft Formsは令和6年度予定

公共 実教出版

第1部第1章1「青年期とは」 一問一答

名前

1. 急速に身長が伸び体重が増え、体毛が生えたり、男性は声がわりを、女性は乳房が発達したりすること

2. 七五三や成人式、結婚式、還暦の祝いなど、人の一生における節目におこなわれる儀式

3. 社会的な責任や義務が与えられ、自立に向けた準備をする時期

W 準拠ノート(マイノートシリーズ／演習ノートシリーズ)



公民科の準拠ノートをすべて収録

マイノート／演習ノートシリーズ7点分のWordデータを収録。
様々なバリエーションの問題を日頃の学習やテストに活用することができる。

主体的に学習に取り組む態度

学習の見通しを記録することで、学びの深まりを振り返ることができる。

第2章 学習の見通しを立ててみよう。

- 「豊かさ」とは何だろう。自分なりに「豊かさ」を定義してみよう。

1 戦後日本経済の成長と課題

▶ 教科書 p.132～133

日本経済の復興と高度経済成長

GHQ(連合国軍総司令部)による民主化政策

1946年 政府が(①)を導入

→鉄鋼・石炭など基幹産業の生産力増進

1956年 『経済白書』に「(②)」との表現

→1950年代後半～70年代前半 年平均10%の成長

→人々の所得の標準化(③)へ

→急速な経済成長による、(④)や過疎・過密などの社会問題

安定成長からバブル経済へ

1973年 第1次(⑤) →原油価格が4倍に高騰

→翌年、戦後初のマイナス成長

1979年 第2次(⑥)

→日本経済は、二度の(⑤)を省エネ技術の開発、産業構造の転換、経営の合理化などで乗り切る

→1980年代、年率4～5%の安定成長を実現

*アメリカとの間で深刻な貿易摩擦

1985年 ドル高是正をはかる(⑦)

→円高の進行、日本製品の輸出競争力が落ち円高不況に

・円高是正のため超低金利政策の実施

→資金が土地や株式など資産取引に吸収される

資産価値が経済の実態を離れて上昇(⑧)

バブル崩壊と長期不況

政府の金融抑制政策、日銀の金融引き締め

→地価や株価が大きく下落(バブル崩壊)

→多くの企業が倒産、企業に融資していた金融機関は多額の(⑨)(回収不能となった融資

資金)を抱える

【長期化する不況】

・金融機関が融資条件を厳しくする(⑩)

→中小零細企業の資金調達が困難に

・企業の人員整理も含むリストラクチャリング(組織再編)

→戦後最悪水準の失業率

1990年代の不況は「(⑪)」と呼ばれる

技能習得－資料読解力－

新しい学びや共通テストで大切な資料読解問題も豊富に用意。

福祉社会をめざして

(⑬)の充実

1 ……貧困状態となっても、最低限の生活を保障するしくみ

社会保障の充実には、「費用」の負担が必要

→国の制度の充実化をはかる…公助中心の高福祉・高費用

自己責任に基礎をおく…自助中心の低福祉・低費用

自発的に助け合いの制度やしくみを作る共助の福祉も重要な選択肢

【Check資料読解】教科書p.160の資料1「人口の高齢化とその重み」、2「社会保障給付費の推移」を参考に、次の文章の(ア)～(ウ)に適語を書きなさい。

1 少子高齢化を背景に、とくに高齢者の(ア)費、(イ)、介護などに要する費用は年々増加している。

2 少子高齢化は、将来の年金受給者の増加と現役労働者の減少をもたらす。そこで(ウ)方式を基本として年金給付額をそのまゝにしておくと、現役世代の負担が次第に課題になって、年金制度が維持できなくなる可能性がある。

【Try】公的年金制度について、社会保障方式と税方式のどちらがより持続可能か、またどちらがより公平かを考えよう。以下の設問に答えなさい。

問1 社会保障方式と税方式について、それぞれの特徴と課題をまとめた次の表の(ア)～(エ)に当てはまるものを、下の①～④から一つずつ選びなさい。

	社会保障方式	税方式
特徴	(ア)	(ウ)
課題	(イ)	(エ)

① 財源を確保するためには、増税が必要となる。所得水準などによる給付制限がおこなわれやすい。

② 一定期間に支払った保険料に応じて年金が給付される。負担と給付の関係が明確になる。

③ 保険料が滞納されるおそれがある。低年金者や無年金者が生まれる。

④ 支払実績ではなく国内の居住年数などを条件に年金が給付される。負担と給付の関係が不明確。

問2 社会保障方式と税方式のどちらがより持続可能か、またどちらがより公平か。社会保障方式か税方式のどちらかを選び、その理由を書きなさい。

どちらがより持続可能か	社会保障方式／税方式
(理由)	
どちらがより公平か	社会保障方式／税方式
(理由)	

第2章 この章の学習をまとめてみよう。

- 豊かな社会の実現のために、日本経済の課題のうち、最優先で解決すべきことは何か検討しよう。

思考力・判断力・表現力

教科書のCheck/Try/Active/exercise/Skill upに対応した問題も用意。

知識習得－用語の穴埋め－

新しい学びの土台となる“知識習得”も豊富に用意。

主体的に学習に取り組む態度

各章で学習した内容を振り返ることで、現実社会の諸課題への関心を深める。

公共

- 他にも本文・図版データ・板書例を用意

第2編 よりよい社会の形成に参加する私たち

第2章 日本の政治機構と政治参加

1. 政治機構と国民生活

概観（内容の整理）例

●**国会の地位と役割**

国会＝**国権の最高機関**（国会中心主義）・**唯一の立法機関**

↑

主権者である国民を代表する機関

●**国会の組織**

二院制＝「参議院＋衆議院」→両院協議会 衆議院の優越

「一民意の多面的反映」

国会議員＝「全国民の代表」として不連続性・免責特権

●**国会の権限・国会の審議**

（国会の権限）

①法律案の議決 ②予算の議決 ③条約の承認 ④憲法改正の発議

⑤内閣総理大臣の指名権 ⑥懲罰裁判所の設置権

（議院の権限）

⑦国政調査権 ⑧議院の自律権

国会における審議＝委員会制度の採用

●**議院内閣制**

①内閣の首長＝内閣総理大臣（国会議員のなかから国会の議決で指名）

②「他の閣僚大臣は内閣総理大臣が任命するが、過半数は国会議員でなければならぬ」

③「第一国会に対して連任責任」

→衆議院が内閣不信任の決議→総辞職か衆議院の解散

●**内閣の権限**

内閣＝行政機関（参事院委員会、内閣から独立した機関をもつ）

外交関係の処理、条約の締結・予算の作成、政令の制定、天皇の国事行為に対する勅諭と承認、最高裁判所長官の指名と裁判官の任命など

内閣総理大臣→（審判）国務大臣の任免権・行政各部の閣僚職責管理など

（法律）閣議の主宰・自衛隊の創設出動など

●**行政権（地位）と官署を中心とした組織**

憲法＝国会を中心として

↑↓

実態＝**行政権発達の現象**（政府取得法案・委任立法・許認可権・基本政策の策定など）

→政府・財・財源の専断など

（行政の民主性）行政手続法（1993）→許認可行政の行政指導の透明性の確保

債権国債（1999）→中央省庁の行政文書対象知る権利は明記されず

POINT

新しい学びを実現 ー思考力・判断力・表現力／主体的・対話的で深い学びー

① Trial/Active/Challenge/exercise/テーマ学習 ワークシート(詳述公共、公共、詳述倫理)

Active 4 財政再建をどのように進めるべきか 教科書 p.130~131

____年 ____組 ____番 名前____

●日本の税収と歳出の推移
Q: それぞれの特徴を書いてみよう

税収…
歳出…

●政府の総支出と租税収入
Q: 日本の特徴を挙げてみよう

- ・政府の総支出は、他国に比べて ()。
- ・租税収入の比率は、()。

●財政再建を進めていく方法として、どのようなものがあるだろうか。

■歳出を減らす
(そのための具体例を考えてみよう)

■歳入を増やす
(そのための具体例を考えてみよう)

●歳出の推移
Q: 顕著な傾向がある歳出項目は何か

増加	
ほぼ不変	
減少	

●歳出の主な使途
Q: 削減しても私たちの生活に影響が少ない項目はあるか

項目	生活への影響

●項目別にみた税収の推移
Q: それぞれの税に、どのような特徴がみられるだろうか

所得税	
法人税	
消費税	
相継税	

●租税負担率の国際比較
Q: 日本の税率は諸外国と比較してどのような特徴があるか

日本の租税負担率は、他国に比べて ()。

Try
①歳出減と歳入増のどちらを優先すべきか、自分の意見をまとめてみよう

②増税する場合、どの税率をあげるべきか、また、引き下げることもできる税もあるか、話しあってみよう。

自分の考え

____人の考え

思考力・判断力・表現力

教科書のTrial/Active/Challenge/exerciseをワークさせることで、資料読解力や思考力・判断力・表現力を養う。

Trial 6 多数決で決めることの長所と短所を考えてみよう 教科書 p.46~47

____年 ____組 ____番 名前____

・X市は、古くからの市街地のA地区、新興住宅地のB地区、農村部のC地区から成っている。

・ごみ処理工場は50年前にB地区に建設されたが、老朽化のため、新しい工場の建設が計画されている。

・ただし、B地区の住民は、ごみ処理工場から出る悪臭や有害物質、ごみ運搬車の出す排気ガスの問題などを理由として、現在地での新工場の建設に反対している。

●この事例で、各地区のごみ処理場を置くべき理由と置くべきではない理由を整理しよう。

	置くべき理由	置くべきではない理由
A地区		
B地区		
C地区		

●この事例で、多数決でごみ処理場の建設場所を決めようとしたとき、どの地区になると考えられるか。その理由も書いてみよう。

設置場所になると思われる地区… () 地区

理由

・X市とY市の境界にある城山は、Y市や他の市町村の水源となっている。

・X市長は、城山のX市側(C地区の一部)にごみ処理工場を建設する計画であると発表した。

・建設予定地は城山の反対側なので、C地区への影響は少ない。一方、隣のY市では工場建設により悪臭や有害物質の排出を心配する声が聞かれている。

●この事例で、Y市民はどのような点について問題があると思うだろうか、考えてみよう。

Try
①この事例で、ごみ処理工場の建設場所の議論を進めるために、誰が話し合いに参加すべきだろうか。あなたの考えをまとめてみよう。

②その話し合いについて、どのように合意を形成し決定すべきだろうか。あなたの考えをまとめてみよう。

主体的・対話的で深い学び

教科書のTrial/Active/Challenge/exerciseのグループ学習などもワークシートとして収録。

②Naviワークシート(公共)

Navi ワークシート 15 こんなときどうする?—労働問題—
____年 ____組 ____番 名前____

●事例1 … 給料の金額が、労働契約の内容と違っていた
給料の明細表をみたら基本給が先月よりも少なくなっていました。社長さんにたずねてみると、「増税で厳しいので、労働契約の内容を変更させてもらった」と言われました。これは許されるのでしょうか?

●事例2 … 年次有給休暇の取得を断られた
今年はまだ有給休暇を取得していません?プライベートな用事で、どうしても会社を休まなければならない、上司に「有給休暇を取りたい」と申し入れたのですが、「会社が忙しいので認められない」と断られました。有給休暇は取れないのでしょうか?

●事例3 … 育児休業をとろうとしたら解雇された
結婚し、子供を授かりました。夫と相談して、私が産休後、引き続き育児休業を取ることになり、上司に相談しましたが、「育児が大変なら、会社を辞めて育児に専念したら」と言われました。私は会社を辞めさせられるのでしょうか?

●事例4 … ちょっとしたミスで長時間拘られた
報告書を作成した際にいくつかミスをしてしまいました。それに対して上司からみんなの前で「何でこんなことができないんだ」「お前は何をやらせてもダメだな!」「嫌なら会社を辞めろ!」と、長時間しかられました。胃が痛くなり、会社に行くのが嫌になりましたが、上司はこんなことをしているのでしょうか?

●事例5 … 長時間の残業を指示された
一緒に仕事していた正社員が辞め、代わりにアルバイトが配置されました。仕事が終わらず、上司から「ノルマを果たすまでは、君が責任を持ってやるように」と言われ、残業が続き、先月の休日は2日、残業時間は合計100時間に及び、残業手当も支払われず、超過しても一回で1,000円しかもらっていません。法的に許されるのでしょうか?

STEP1 何が問題なのか、そして法律ではどう定められているのかまとめてみましょう。

問題点	法律ではどうなっているか(教科書を参考に)
事例1	
事例2	
事例3	
事例4	
事例5	

事例5は次の内容を参考にしよう。
労働基準法では第32条で一週間40時間、1日8時間と労働時間の上限が定められている。いっぽう第36条で、労働組合などとの書面による協定で、時間外・休日労働が認められる。しかしこの場合でも、原則として1か月45時間、1年360時間を超えないものと上限があり、また時間外・休日労働については通常の賃金の25%以上割増賃金の支払い(時給1,000円なら1,250円以上)が条件であることが定められている。

STEP2 問題が生じた場合の対処法をまとめてみよう。

労働組合	
労働局	
労働基準監督署	
労働審判	
労働裁判	
労働相談	

実生活や社会で役立つ
公共／最新政治・経済に掲載されているNaviをワークすることで、新しい学びの実現をサポート。

③テーマ別 探究プリント(詳述政治・経済／最新政治・経済)

教科書 p.47-49,110 など / QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

持続可能な地域社会のあり方を考える
____年 ____組 ____番 名前____

都市と地方をめぐる現状と課題を振り返って整理してみよう
◇下の模式図を完成させよう

>>>>>以下、デジタルデバイス(タブレット端末やPCなど)の活用を前提としています<<<<<

あなたの住む市区町村のデータを調べ、まとめてみよう

◇統計情報を収集してみよう
(統計でみる市区町村のすがた)

◇統計情報を整理してみよう
(過去のデータも調べ、その変化を確認してみよう)

① 総人口に占める生産年齢人口(15-64歳の割合)
② 総人口に占める老年人口(65歳以上の割合)
③ 転入者数と転出者数の差
④ 財政力指数

◇世論調査から市の強みや弱みを捉えてみよう
(市政世論調査、市民意識調査、アンケート調査...)

◆レポートを作成してみよう
(情報の追加収集や数値のグラフ化でクオリティをあげよう)

教科書 p.47-49,110 など / QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

まとめたレポートを共有し、評価や意見交換しよう

◆評価や意見交換をしよう

評価
◇全体の見やすさ(図と文章のバランス)
◇デバイスの活用(手書きは低評価)など
◆わかりやすさ(文章表現力、説得力)
◆オリジナリティ(独自の視点など)
◆実現可能性(財政の視点など)
★有用な追加情報・追加資料

★他の人の評価や意見を踏まえてレポートを改善しよう

メモ欄

政治・経済 探究主題に対応
探究主題と関連する教科書内容を横断的に学習できる。

倫理

第 1 章

教科書 p.102~131 →

Checkの活用例

①の場合、購入する人はその財に十分な必要性を感じているのであろうから、財が効率よく配分されたことになるが、低所得者には購入できないので、公平性は実現できない。②の場合は、公平性は確保できるが、財が必要に応じて効率的に使われない可能性がある。

公平性が平等や格差の是正と関連することを示すことで、政府の財政活動に関連することを示唆する。また近年は利潤追求に重点をおかない社会的企業やNPOなどが社会的課題の解決を推進していることも指摘したい。

Checkの活用例

スミスに代表される産業資本主義や新自由主義は効率・自由を重視する考え方に、ケインズに代表される修正資本主義やマルクス主義は、公平・平等を重視する考え方に分類できる。

一般政府支出の対GDP 比では、中規模の政府といえるが、労働力人口に占める公務員の割合では小さな政府である。

以下の資料と自由・平等の考え方（p.35～36）も踏まえて、望ましい政府の規模について話しあってみよう。

政経



年間学習指導計画案

授業準備(予習)

授業中(授業)

授業後(復習)

評価(テスト)

対応

公共

政経

倫理

新設科目でも安心

年間学習指導計画案の作成をサポート。

採択書類作成にご利用ください

実教Webサイトで採択に必要な書類作成もサポートしております。
採択理由書(編修趣意書)以外にも、年間学習指導計画案(シラバス案)なども用意しておりますので、ぜひご利用ください。

■実教出版Webサイトよりダウンロードしてください。

URL: <https://www.jikkyo.co.jp/>

Webサイトはこちらから



公民科 公共	単位数	○単位
	学科・学年・学級	○○科○学年○組

1.学習の到達目標等

学習の到達目標	1 考察・選択・判断のための手掛かりとなる概念・理論を理解し、諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べ取る技能を身に付ける。
	2 現実社会の諸課題の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
	3 よりよい社会の実現を視野に、現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。
使用教科書・副教材等	7 実教 公共704『公共』

2.学習計画及び評価方法等

月	学習項目	○学習課題・学習活動	指導上の留意点	評価基準			予定 時 数
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
				■評価の方法 小テスト、定期考査、準拠演習ノートなど	■評価の方法 定期考査、レポート、ノート、準拠演習ノートなど	■評価の方法 活動の様子を観察、レポート、口頭発表など	
	第1章 公共の扉						
	第1章 社会を作る私たち	第1章のねらい ・自らの体験などを振り返ることを通して、自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解させる。 ・人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通して互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるような存在であることについて理解させる。 ・自分自身が、自主的によりよい公共的な空間を作り出していくとする自立した主体になることが、自らのキャリア形成とともによりよい社会の形成に結び付くことについて理解させる。 ・社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現させる。		・自らの体験などを振り返ることを通して、自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解している。 ・人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通して互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるような存在であることについて理解している。 ・自分自身が、自主的によりよい公共的な空間を作り出していくとする自立した主体になることが、自らのキャリア形成とともによりよい社会の形成に結び付くことについて理解している。	・社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。	・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、社会に参画する自立した主体についての自覚を深めようとしている。	
4	1.生涯における青年期の意義	○青年期は人生においてどのような意味をもっているのだろうか。 ○人生における青年期の意義を理解する。 ○「第二の誕生」とされる青年期において、私たちはどのように変化していくのだろうか。 ・青年期の特徴を理解する。	・p.6の図1を活用して、生徒自身が青年期の時期にあることに着目させる。 ・青年期において生じるさまざまな変化を理解させる。	・青年期の意義と特徴について理解している。 ・p.7の図1を活用して、第二の誕生がどのような状態であるかについて読み取ることができる。	・自我について、p.7「現代社会ナビ」を利用して、多面的に考察している。 ・人生における青年期の意義と特徴について、p.7「Try」を利用して、多面的に考察し、適切に表現している。	・よりよい社会の実現を視野に、青年期の意義や特徴への深い理解を通して、社会に参画する自立した主体についての自覚を深めようとしている。	1
	2.自己形成の課題(1)	○自分の欲求が実現されない場合、どう対応すべきだろうか。 ・青年期において直面する葛藤や欲求不満などの困難とその対処法を理解する。	・p.9の図3を活用して、防衛機制にはさまざまな種類があることに着目させる。 ・アイデンティティの確立には他者とのかわりが重要であることに着目させる。	・葛藤や欲求不満とその対処法、パーソナリティの理論について理解している。 ・p.7の図3を活用して、第二の誕生がどのような状態であるかについて読み取ることができる。	・望ましい自己のあり方と自己形成について、p.9「Try」を利用して、多面的に考察し、適切に表現している。 ・社会のなかでの自立した自己形成について、p.11「Active」を利用して、協働的に考察し、適切に表現している。	・よりよい社会の実現を視野に、青年期の発達課題や自己形成の課題への深い理解を通して、社会に参画する自立した主体についての自覚を深めようとしている。	2
	3.自己形成の課題(2)	○自分の個性は、どのようにして形成されるのだろうか。 ・パーソナリティの理論を理解する。 ○自分の目標の実現と周囲からの期待が一致しない場合、どのように対処すべきだろうか。 ・青年期の発達課題を理解する。	・p.9の図3を活用して、防衛機制にはさまざまな種類があることに着目させる。 ・アイデンティティの確立には他者とのかわりが重要であることに着目させる。	・葛藤や欲求不満とその対処法、パーソナリティの理論について理解している。 ・p.7の図3を活用して、第二の誕生がどのような状態であるかについて読み取ることができる。	・望ましい自己のあり方と自己形成について、p.9「Try」を利用して、多面的に考察し、適切に表現している。 ・社会のなかでの自立した自己形成について、p.11「Active」を利用して、協働的に考察し、適切に表現している。	・よりよい社会の実現を視野に、青年期の発達課題や自己形成の課題への深い理解を通して、社会に参画する自立した主体についての自覚を深めようとしている。	2
	4.職業生活と社会参加	○働くことや社会参加の意義は、どこにあるのだろうか。 ・働くことの意義と社会参加の意義を理解する。 ○私たちはどのような社会を作っていくべきなのだろうか。 ・望ましい「社会のあり方」と自己の生き方との関連について考える。	・働くことには多様な意義があることに着目させる。 ・社会参加が自己形成にも影響を与えることを理解させる。	・職業のさまざまな意義と、職業選択と自己の生き方を結びつけて考えることの重要性について理解している。 ・社会参加やボランティアを通じて、社会とのかかわりが自己の形成につながることもまた他者とともに協働して生きることの重要性について理解している。	・p.12のCheckを通じて、さまざまな雇用形態や課題について、多面的に考察している。 ・社会参加と自己形成の関連について、p.13「Active」を利用して、協働的に考察し、適切に表現している。 ・p.15～16の現代社会ナビを通じて、自身のキャリア形成について多面的に考察している。	・よりよい社会の実現を視野に、職業や社会参加の意義への深い理解を通して、社会に参画する自立した主体についての自覚を深めようとしている。	
	5.伝統・文化と私たち	○日本人の伝統的な自然観や倫理観は、どのように形成され、受け継がれてきたのだろうか。 ・日本人の伝統的な自然観や倫理観の特徴について理解する。	・日本の風土の特徴と日本人の自然観との関連に着目させる。 ・伝統的な倫理観が現代の日本人の生き方や考え方に影響を与えていることを具体的な事例を通じて考えさせる。	・日本人の伝統的な自然観の特徴について理解している。 ・日本人の伝統的な倫理観の特徴について理解している。 ・近代以降の思想家たちが、人間の生き方やあり方などについて問いかけているのを読み解いている。	・国際社会に生きるために、日本人が身に付けるべき態度について、p.17「Try」を利用して、多面的に考察し、適切に表現している。	・よりよい社会の実現を視野に、日本人の伝統的な考え方や文化への深い理解を通して、社会に参画する自立した主体についての自覚を深めようとしている。	1
	第2章 人間としてよく生きる						
	第2章 人間としてよく生きる	第2章のねらい ・人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通して互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるような存在であることについて理解させる。 ・選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解させる。 ・人間としての在り方生き方に関わる諸資料から、よりよく生きる行為者として活動するために必要な情報を収集し、読み取る技能を身に付けさせる。 ・社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現させる。		・人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通して互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるような存在であることについて理解している。 ・選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解している。 ・人間としての在り方生き方に関わる諸資料から、よりよく生きる行為者として活動するために必要な情報を収集し、読み取る技能を身に付けている。	・社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現させる。	・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、社会に参画する自立した主体についての自覚を深めようとしている。	

観点別評価表

詳しくは次頁へ

評価集計ファイル

対応 公共 政経 倫理

703評定公共-評価集計ファイル

検索 (Alt+Q)

ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 ヘルプ Acrobat

フォント 配置 数値 スタイル セル 編集

以下の欄の数字は自動集計されますので、変更しないでください

名前	評価の観点	比重を反映させた数字				② 観点別評価 (絶対評価)	③ 観点別評価 (相対評価)	④を⑥の 比重で足 した数字	⑥ 評価 (絶対評価)	⑦ 評価 (相対評価)
		ふりかえりシート	定期考査	その他の要素	合計 (④)					
○山○男	知	0	0	0	0	A	C	0	1	1
	思	0	0	0	0	A	C	0	1	1
	態	0	0	0	0	A	C	0	1	1
△島△子	知	0	0	0	0	A	C	0	1	1
	思	0	0	0	0	A	C	0	1	1
	態	0	0	0	0	A	C	0	1	1
0	知	0	0	0	0	A	C	0	1	1
	思	0	0	0	0	A	C	0	1	1
	態	0	0	0	0	A	C	0	1	1
0	知	0	0	0	0	A	C	0	1	1
	思	0	0	0	0	A	C	0	1	1
	態	0	0	0	0	A	C	0	1	1
0	知	0	0	0	0	A	C	0	1	1
	思	0	0	0	0	A	C	0	1	1
	態	0	0	0	0	A	C	0	1	1
0	知	0	0	0	0	A	C	0	1	1
	思	0	0	0	0	A	C	0	1	1
	態	0	0	0	0	A	C	0	1	1

①各テストをどのくらいの比重で足し合わせるかを調整する
定期考査を100とした場合に、
テスト問題は右欄の割合で加算する
一問一答は右欄の割合で加算する
ふりかえりシートは右欄の割合で加算する
その他の要素は右欄の割合で加算する

②観点別評価(絶対評価)のバランスを調整する

評価(絶対)	評価基準	人数	割合 (%)
知	右欄以上はA評価	45	100%
思	右欄以上はB評価	0	0%
態	上記に満たないものはC評価	0	0%

評価を集計
各種教材(テスト類など)の成績を3観点に分類して効率的に管理・集計できる。

Google フォーム ふりかえりシート

対応 公共 政経 倫理

第2編 よりよい社会の形成に参加する私たち

年 組 番 名前 月 日

●「自ら学ぶ姿勢」の自己評価表

3点	2点	1点
政治・経済のしくみを大まかに理解し、現実社会が抱える問題に関心を高め、その解決策を自分なりに考えることができる。	政治・経済のしくみを大まかに理解し、現実社会が抱える問題に関心を高めることができる。	左の目標に達することができない。 *政治・経済のしくみを知らう *現実社会が抱える問題を調べよう。

自己評価 左のように評価した理由を書こう

点

①学習の見通しを立ててみよう
「よりよい社会」とはどのような社会だろうか、具体的に挙げてみよう。

「よりよい社会」を実現するには、どのような課題があるか、予想しよう。

②これまでの学習を振り返ってみよう
「よりよい社会」を実現するために、現実社会にどのような課題があるか、整理しよう。

様々な課題を解決しよりよい社会のために、どのような対策や改善が必要となるかを考えてみよう。

③この編の学習をまとめてみよう
「よりよい社会」を実現するために、日本が最優先で解決すべき課題は何か、提案しよう。

①や②の記述を踏まえて、「よりよい社会」への考えはどのように変化したか、記述しよう。

◆これまでの学習を振り返って、自分の達成状況を冒頭の自己評価表に記入してみよう！

第2編 第3章 現代の経済社会

年 組 番 名前 月 日

●「自ら学ぶ姿勢」の自己評価表

3点	2点	1点
経済のしくみを大まかに理解し、政府や金融機関、企業などの役割を把握し、それらが抱える課題に気づこうとすることができる。	経済のしくみを理解し、政府や金融機関、企業などの役割について関心を高めることができる。	左の目標に達することができない。 *政府や金融機関、企業などの経済面で役割を考えてみよう。

自己評価 左のように評価した理由を書こう

点

①学習の見通しを立ててみよう
「経済」や「お金」について、疑問に感じることを挙げてみよう。

経済をよりよくしていくために、誰がどのような役割を果たせばよいか、考えてみよう。

②これまでの学習を振り返ってみよう
私たちの行動が経済活動とどのように関係しているか、整理しよう。

経済をよりよくしていくために、さらに考え続けたいことを挙げてみよう。

③この章の学習をまとめてみよう
経済社会をよりよくしていくために、経済主体はそれぞれどのような役割を果たせばよいか、提案しよう。

①と②の記述を踏まえて「よりよい社会」への考えはどのように変化したか、記述しよう。

◆これまでの学習を振り返って、自分の達成状況を冒頭の自己評価表に記入してみよう！

評価をサポートする教材

「主体的に学習に取り組む態度」の評価に活用できるワークシートを編・章・節ごとに用意。ループリック評価表に照らして評価できる。

公民

詳述公共

公共

詳述政治・経済

最新政治・経済

詳述倫理

指導資料 / デジタルコンテンツ

副教材

ふりかえり型のテーマ学習で解決！

テーマ学習の難しさ その1



テーマの枠外にも大切な内容があって
各テーマの枠内で学習が完結しないんだよね。

例えば…

テーマ7 (財政・租税の役割と 社会保障の充実・安定化)

ふりかえり型のテーマ学習 (+体系的に知識習得できる
教科書) なら総合的な考察ができる

テーマ7「財政・租税の役割と社会保障の充実・安定化」の学習では、テーマ6や9の経済理論・日本経済の課題・労働問題などの知識も前提として必要となる。

税収増×経済成長

テーマ7「財政再建」を考察するには、経済成長による税収増という観点も大切であり、「経済成長の理論」や「日本の戦後経済」に対する理解も欠かせない。

税収増×女性の社会進出

テーマ7「財政再建」を考察するには、女性の社会進出による税収増という観点も大切であり、「労働問題」や「産休・育休制度」、「出生率向上政策」に対する理解も欠かせない。

社会保障費×経済格差・貧困

テーマ7「財政再建」を考察するには、社会保障費の削減による歳出減という観点も大切であり、「経済格差・貧困の是正による生活保護費の抑制」などに対する理解が欠かせない。

体系的に知識を習得できる教科書、そしてその知識を活用した
「ふりかえり型のテーマ学習」を実教からご提案します



テーマ学習の難しさ その2



テーマ学習は、公共の授業ではどの程度取り入れるのかな？
2単位では頻繁に扱えないんだよね…

単元・学習のまとまりの後に

学習内容をふりかえるテーマ学習なら
指導計画に支障なく取り入れられる

テーマ学習の扱い方について

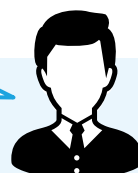
学習指導要領解説より抜粋 (「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた留意点)

③1回1回の授業で全ての学びが実現されるものではなく、単元や題材など内容や時間のまとまりの中で、学習を見通し振り返る場面をどこに設定するか、グループなどで対話する場面をどこに設定するか、生徒が考える場面と教師が教える場面とをどのように組み立てるかを考え、実現を図っていくものであること。

…

⑤基礎的・基本的な知識及び技能の習得に課題がある場合には、それを身に付けさせるために、生徒の学びを深めたり主体性を引き出したりといった工夫を重ねながら、確実な習得を図ることを重視すること

指導要領からも、テーマ学習は毎授業で取り入れる必要はなく、ふりかえり型を想定しています！学習の単元末などで、体系的に整理した知識を「ふりかえる」テーマ学習が最適です。



体系的な知識・技能を前提にした質の高いテーマ学習



教えやすく学びやすい
配列・構成

≫ Link p.18

現社の流れを維持した教科書で体系的に知識・技能を
習得し、テーマ学習に向けた土台を作る



テーマ学習用
コンテンツ

単元末や学期末などで「ふりかえり学習」として活用
し、「質の高いテーマ学習」を実現



テーマ学習ガイド

704公共のもくじをテーマ学習用に
再構成したガイドを掲載

テーマ学習ガイドと
704公共を使うと、左記
のようなテーマ学習の難
しさを軽減できます。



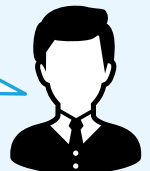
テーマ学習ガイド

Active など取りあげた課題解決学習に関連するページにインデックスを付けました。
各テーマについて、問いを通じて学んだ知識を活用する振り返り学習にも利用できます。

①法や規範の意義・役割	⑥多様な契約と消費者の権利と責任
▶ 法やルールの役割を考えてみよう……52,53,58～69	▶ 契約に関わる権利と責任を考えてみよう……140～145
②司法参加の意義	⑦雇用と労働問題
▶ 裁判に参加することの意義を考えてみよう……63,80～85	▶ 労働環境の変化と望ましい働き方を考えてみよう……60,61,63,134,135,148～157
③地方自治	⑧職業選択
▶ 地方自治の課題と解決のあり方を考えてみよう……50,51,74,75,86～89	▶ 自分に適した職業と働き方を考えてみよう……13～16,113～115,136～139,156,157
④政治参加と公正な世論の形成	⑨国家主権と領土問題
▶ 政党政治の課題と政治に参加する意義を考えてみよう……50,51,63,86～99	▶ 領土問題など国家間の課題の解決のあり方を考えてみよう……168～171,180,181
⑤市場経済の機能と限界	⑩わが国の安全保障と防衛
▶ 市場の機能と限界を効率性と公平性の観点から考えてみよう……102～109	▶ 日本の安全保障のあり方を考えてみよう……70～75,172,173,178,179,182,183
⑥金融の働き	⑪経済のグローバル化と貧困・格差
▶ 金融が社会で果たすべき役割を考えてみよう……112,120～125	▶ 国際経済の課題を踏まえて日本の果たすべき役割を考えよう……166,167,190～197
⑦財政・租税の役割と社会保障の充実・安定化	⑫国際社会におけるわが国の役割
▶ 持続可能な財政と社会保障のあり方を考えてみよう……126～131,134,135,158～163	▶ 国際平和の課題を踏まえて日本の国際貢献のあり方を考えてみよう……180,181,194～197

教科書 p.5

単元末や学期末におすすめです！体系的な知識を活用した学習ができます。



テーマ学習スライド&プリント

経済の基本問題

●個人の小遣い ●企業の予算 ●政府の予算

経済には、希少な財をどのようにわけていくかという**選択**の問題がある

一般会計の歳入・歳出

最も大きく増えた歳出項目は何か

【1990年度当初予算】

歳入	歳出
66.2	66.2
所収税21.4	社会保険関係費11.6
法人税12.7	建設国債5.6
住民税11.1	建設国債5.6
公営事業費6.2	防衛費5.4
社会保険関係費5.4	文教・科学振興費5.4

【2021年度予算】

歳入	歳出
106.6	106.6
所収税21.4	社会保険関係費25.8
法人税12.7	建設国債15.9
住民税11.1	建設国債15.9
公営事業費6.2	防衛費5.4
社会保険関係費5.4	文教・科学振興費5.4

ふりかえり学習 単元末・学期末

各単元や学期で習得した体系的な知識をふりかえり学習で活用し、質の高い「新しい学び」「テーマ学習」ができるように編修。

7 財政・租税の役割と社会保障のあり方を考えてみよう

年 組 番 名前

経済主体と経済活動の意義 (p.102～103)

経済活動の意義

資源には限りがある→ どのように () するかが問題

【家計の場合】 限られた所得 (お金) をどのように配分し、最も満足を得るか

【企業の場合】 利益を最大にするため資金、原材料、人材をどのように配分するか

【政府の場合】 限られた税収をどのように配分し、福祉を向上させるか

() …… あるものを選択すると他のものは選択できない関係

→ 効率的配分が必要とされる

() の追求 → みんなの所得や待遇は同じにならない

↑ ↓

バランスをとる必要性

() の追求

財政の役割と租税 (p.126～127)

歳入と歳出

歳入 …… 政府の収入 (租税と公債金) 歳出 …… 政府の支出

() …… 予算：政府の一般的な活動にあてられる

() …… 予算：道路整備や保険、年金など特別な事業にあてられる

() …… 上記とは別に、生活環境整備や各種融資をおこなうもの

→ 規模の大きさを「第二の予算」ともいわれている

Check 資料「一般会計の歳入・歳出の比較」を見て、大きく増えた歳出項目は何か、確認しよう。その項目が増えたのはなぜか、考えてみよう。

日本の財政の課題 (p.128～129)

財政危機と財政構造改革

国債 …… 歳入の不足分を補うための借金

() …… 道路や港湾の建設など投資的経費に当てる (財政法第4条に規定)

() …… 人件費など一般的な経費に当てる (毎年、特例法を制定して発行＝特例国債)

* 第1次石油危機後の税収不足を補うために特例国債が認められた (1975年) → その後急激に国債発行額が増加

財政危機と財政構造改革

() …… (歳入に占める国債の割合) が高い

・ 歳出に占める国債費 (国債の元金・利子など支払経費) の割合が高い

→ 柔軟な財政政策ができない = ()

→ 財政構造改革が急務 = () を均衡させる必要

Check 資料「申告納税者の所得税負担率」と「法人税率の推移」を見て、税制改革のなかで検討すべき観点を考えてみよう。

19 赤字国債の発行が増えた主な理由を、資料「一般会計の歳入・歳出の比較」から考えてみよう。そのうえで、将来世代の負担も考慮した公正な財政のあり方を考えてみよう。

質の高いテーマ学習

体系的な知識を活用する問いや課題を用意し、質の高いテーマ学習をサポート。